

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成22年6月分)

大 阪 市 港 湾 局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22 年 6 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1 事後調査の概要（平成 22 年 6 月）

環境項目		調査項目	調査地点等	調査期間等
大気質	一般環境	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ ,NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1 点 南港中央公園局	平成 22 年 6 月 1 日 ～30 日 (通年連続)
水質	一般項目	水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N)、全磷(T-P) 透明度、水温、塩分、濁度、 浮遊物質(SS)、クロロフィル a	5 点 (1～5) × 2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 22 年 6 月 8 日 (1 回/月)
	埋立中の濁り等監視 (廃棄物処分場周辺)	放流水及び内水	濁度、水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1 点 平成 22 年 6 月 1 日 ～30 日 (連続測定)
			浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1 点 内水 1 点 (処理原水) 平成 22 年 6 月 1、8、 15、22、29 日 (1 回/週)
			水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	平成 22 年 6 月 8 日 (1 回/月)

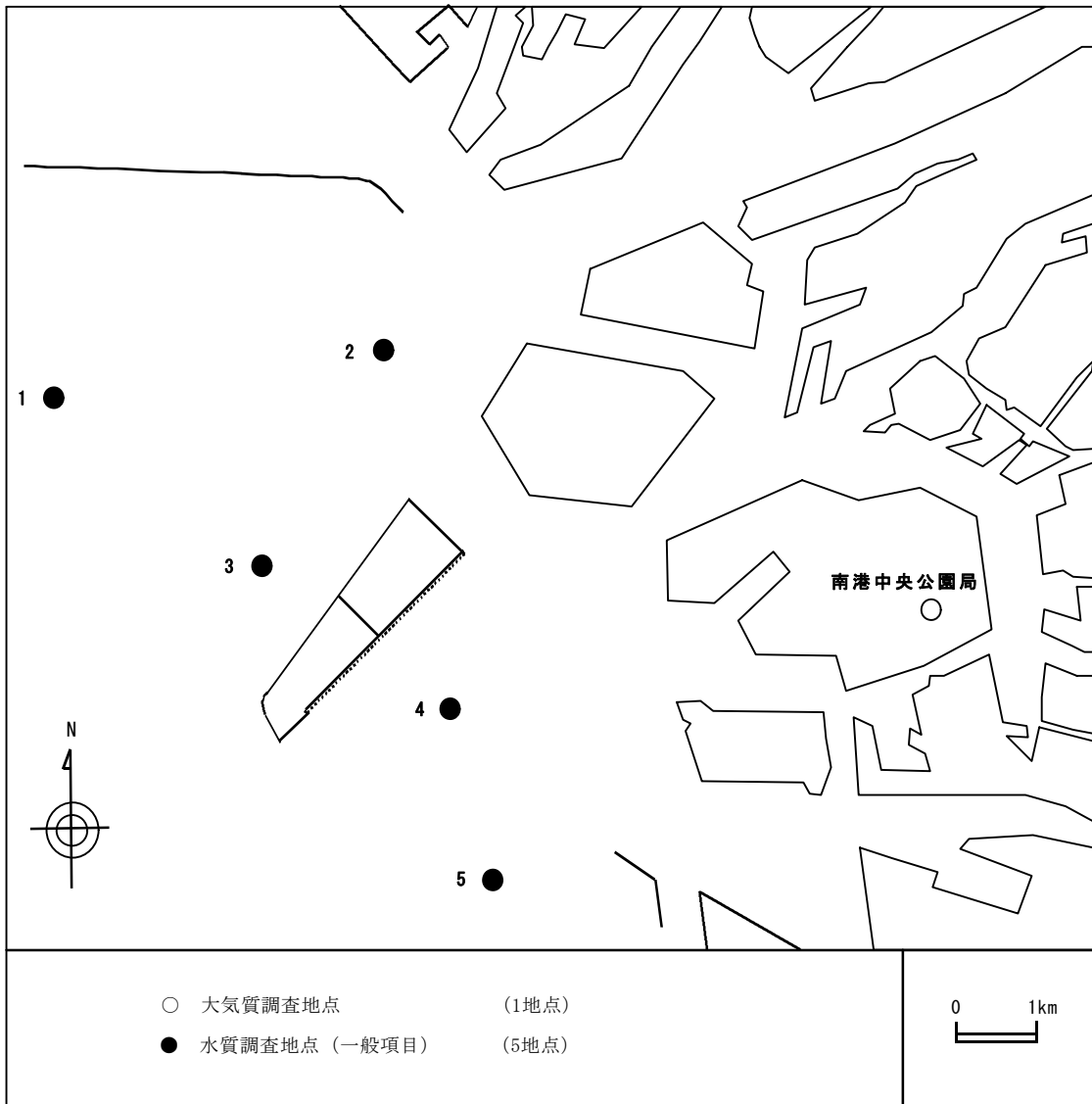


図-1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目))(平成 22 年 6 月)

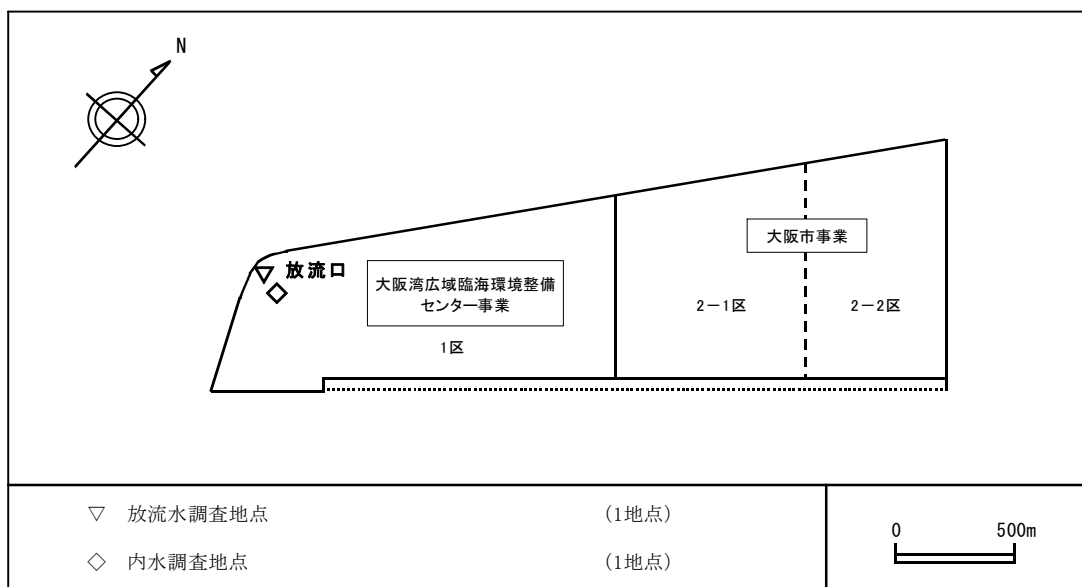
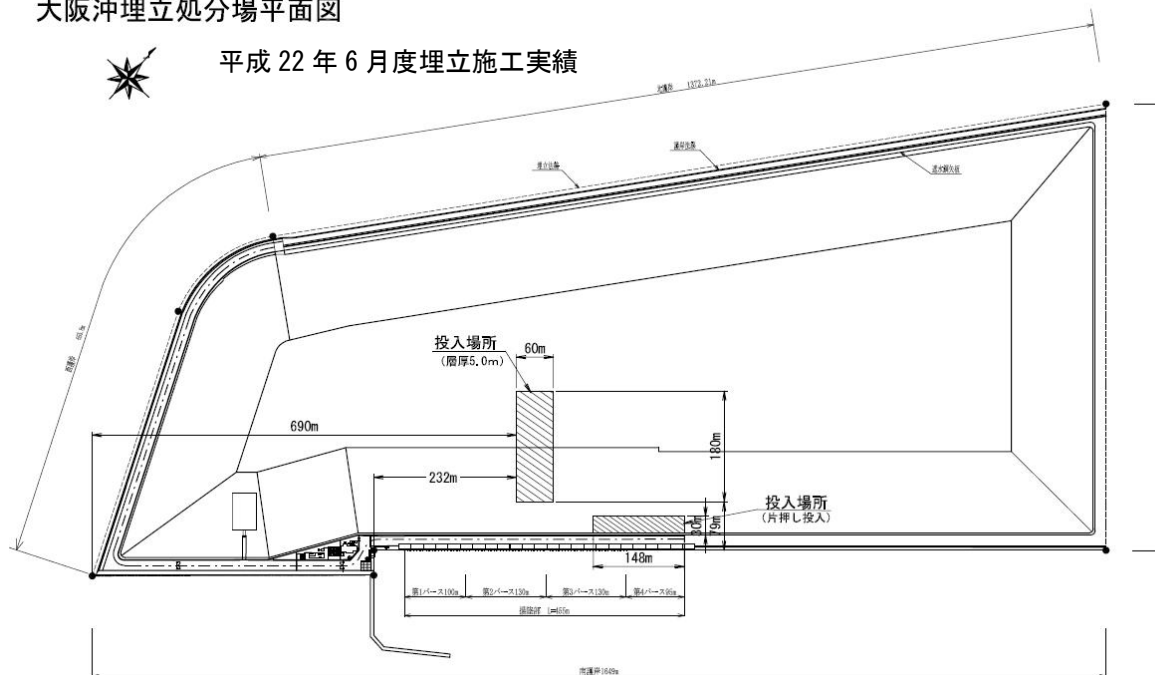


図-1(2) 調査地点(水質(放流水及び内水))(平成 22 年 6 月)

2. 工事の実施状況

平成 22 年 6 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

大阪沖埋立処分場平面図



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
428,870	3.1

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 22 年 6 月)

3. 調査結果の概要

(1) 大気質

1) 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.006ppmであった。また、日平均値の最高値は0.009ppm、1時間値の最高値は0.021ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.026ppmであった。また、日平均値の最高値は0.056ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下)の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、0.029mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.055mg/m³、1時間値の最高値は0.094mg/m³であり、環境基準値(日平均値:0.10mg/m³、1時間値:0.20mg/m³)を下回っていた。

注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

(2) 水質(一般項目)

1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度(pH)は上層で8.4~8.5、下層で7.8~8.1の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値(7.8以上8.3以下)の上限値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(8.5)、調査地点2(8.4)、調査地点3(8.5)、調査地点4(8.5)、調査地点5(8.5)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は、上層で7.7~8.6であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD)

化学的酸素要求量(COD)は上層で3.3~3.9mg/L、下層で1.3~1.8mg/Lの範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値(3mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(3.9mg/L)、調査地点2(3.3mg/L)、調査地点3(3.4mg/L)、調査地点4(3.4mg/L)、調査地点5(3.6mg/L)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は、上層で1.6~4.9mg/L(平均値:3.2mg/L)であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響に

よるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で 9.2~10 mg/L、下層で 3.6~5.1mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値 (5mg/L) を満たしていたが、下層では調査地点 1、2、4 及び 5 において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回っていた調査結果は、下層における調査地点 1 (4.3mg/L)、調査地点 2 (4.7mg/L)、調査地点 4 (3.6mg/L)、調査地点 5 (4.8mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、下層で 0.6~11mg/L(平均値:6.6mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で 0.53~0.80mg/L、下層で 0.37~0.55mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 2、3 及び 4 において環境基準値 (0.6mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 2 (0.63mg/L)、調査地点 3 (0.62mg/L)、調査地点 4 (0.80mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、0.46~2.1mg/L(平均値:1.0mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で 0.053~0.093mg/L、下層で 0.052~0.11mg/L の範囲にあり、上層、下層共に、全ての調査地点で環境基準値 (0.05mg/L) を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.053mg/L)、調査地点 2 (0.069mg/L)、調査地点 3 (0.057mg/L)、調査地点 4 (0.082mg/L)、調査地点 5 (0.093mg/L)、下層における調査地点 1 (0.061mg/L)、調査地点 2 (0.11mg/L)、調査地点 3 (0.052mg/L)、調査地点 4 (0.084mg/L)、調査地点 5 (0.061mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は、上層で 0.021~0.15mg/L(平均値:0.077mg/L)、下層で 0.020~0.25mg/L(平均値:0.045mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 3~5 度(カリン)、下層で報告下限値未満 (<1 度(カリン)) ~3 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 1~2mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~2mg/L の範囲であった。

8) クロコフィル a

クロコフィル a は上層で 7~13 $\mu\text{g/L}$ の範囲であった。下層で報告下限値未満 ($<1\ \mu\text{g/L}$) ~ 1 $\mu\text{g/L}$ の範囲であった。

(3) 水質 (放流水及び内水)

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、0.6~2.3 度(カリン) (平均値 1.2 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、19.0~25.3 $^{\circ}\text{C}$ (平均値 22.5 $^{\circ}\text{C}$) の範囲であった。

pH は、7.6~8.5 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、3.2~3.5 mg/L (平均値 3.4 mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90 mg/L) 及び管理目標値 (40 mg/L) を下回っていた。

DO は、No.1 接触酸化槽において 8.6~10.0 mg/L (平均値 9.8 mg/L)、No.2 接触酸化槽において 7.6~9.0 mg/L (平均値 8.2 mg/L) の範囲であった。

注：1. 水温は、分配槽の温度を測定。

2. DO については、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

2) 放流水、内水

①放流水

SS は、1.6~3.1 mg/L (平均値 2.2 mg/L) の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値 (60 mg/L) 及び管理目標値 (50 mg/L) を下回っていた。

FSS は、報告下限値未満 ($<1\text{mg/L}$) ~1.6 mg/L (平均値 1.1 mg/L) の範囲であった。

pH は、8.5 であり、放流水の基準値の範囲内であった。

COD は、6.4 mg/L であり、放流水の基準値 (90 mg/L) 及び管理目標値 (40 mg/L) を下回っていた。

T-N は、1.2 mg/L であり、放流水の基準値 (120 mg/L 、日間平均 60 mg/L) 及び管理目標値 (30 mg/L) を下回っていた。

②内水

SS は、4.7~14 mg/L (平均値 8.3 mg/L) の範囲であった。

FSS は、1.3~5.7 mg/L (平均値 2.9 mg/L) の範囲であった。

pH は 8.8、COD は 5.7 mg/L 、T-N は 1.2 mg/L であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項 目	基 準 値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項 目	基 準 値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注：水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 規制基準等

(1) 水質（一般項目・放流水）

処分場	項 目	基 準 値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L
	窒素含有量 (T-N)	120mg/L (日間平均60mg/L) 以下	30mg/L

注：放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表〔平成22年6月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	717
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	717
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	717
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果[平成22年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (火)	0.006	0.010
	2 (水)	0.006	0.011
	3 (木)	0.009	0.021
	4 (金)	0.007	0.017
	5 (土)	0.008	0.014
	6 (日)	0.006	0.016
	7 (月)	0.007	0.012
	8 (火)	0.006	0.012
	9 (水)	0.008	0.018
	10 (木)	0.007	0.016
別	11 (金)	0.007	0.012
	12 (土)	0.004	0.008
	13 (日)	0.002	0.005
	14 (月)	0.006	0.016
	15 (火)	0.003	0.010
	16 (水)	0.007	0.018
	17 (木)	0.007	0.015
	18 (金)	0.004	0.010
	19 (土)	0.003	0.008
	20 (日)	0.006	0.019
値	21 (月)	0.006	0.011
	22 (火)	0.006	0.012
	23 (水)	0.005	0.010
	24 (木)	0.008	0.016
	25 (金)	0.009	0.018
	26 (土)	0.002	0.004
	27 (日)	0.002	0.004
	28 (月)	0.007	0.018
	29 (火)	0.005	0.010
	30 (水)	0.009	0.016
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (ppm)		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)		0.021	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果[平成22年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (火)	0.003	0.008
	2 (水)	0.006	0.022
	3 (木)	0.006	0.031
	4 (金)	0.003	0.010
	5 (土)	0.002	0.008
	6 (日)	0.001	0.002
	7 (月)	0.006	0.033
	8 (火)	0.003	0.007
	9 (水)	0.006	0.025
	10 (木)	0.002	0.008
別	11 (金)	0.005	0.024
	12 (土)	0.003	0.029
	13 (日)	0.001	0.002
	14 (月)	0.005	0.017
	15 (火)	0.022	0.065
	16 (水)	0.013	0.045
	17 (木)	0.011	0.042
	18 (金)	0.026	0.086
	19 (土)	0.003	0.009
	20 (日)	0.004	0.038
値	21 (月)	0.012	0.030
	22 (火)	0.009	0.033
	23 (水)	0.006	0.028
	24 (木)	0.004	0.016
	25 (金)	0.037	0.106
	26 (土)	0.026	0.071
	27 (日)	0.006	0.021
	28 (月)	0.016	0.064
	29 (火)	0.004	0.021
	30 (水)	0.006	0.037
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (ppm)		0.009	
日平均値の最高値 (ppm)		0.037	
1時間値の最高値 (ppm)		0.106	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果[平成22年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (火)	0.024	0.032
	2 (水)	0.025	0.045
	3 (木)	0.028	0.048
	4 (金)	0.029	0.054
	5 (土)	0.024	0.046
	6 (日)	0.017	0.039
	7 (月)	0.037	0.057
	8 (火)	0.025	0.038
	9 (水)	0.038	0.064
	10 (木)	0.028	0.043
別	11 (金)	0.030	0.064
	12 (土)	0.018	0.052
	13 (日)	0.013	0.022
	14 (月)	0.027	0.055
	15 (火)	0.036	0.052
	16 (水)	0.033	0.069
	17 (木)	0.032	0.059
	18 (金)	0.030	0.056
	19 (土)	0.018	0.027
	20 (日)	0.017	0.028
値	21 (月)	0.023	0.034
	22 (火)	0.026	0.040
	23 (水)	0.024	0.046
	24 (木)	0.031	0.048
	25 (金)	0.056	0.096
	26 (土)	0.024	0.035
	27 (日)	0.011	0.015
	28 (月)	0.017	0.030
	29 (火)	0.018	0.033
	30 (水)	0.023	0.040
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (ppm)		0.026	
日平均値の最高値 (ppm)		0.056	
1時間値の最高値 (ppm)		0.096	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の 時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の 日数 (日)		1	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果[平成22年6月分]

測 定 局		南港中央公園		
		日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (火)	0.027	89.3	0.037
	2 (水)	0.031	81.6	0.063
	3 (木)	0.034	83.6	0.066
	4 (金)	0.032	90.9	0.056
	5 (土)	0.026	91.3	0.053
	6 (日)	0.018	94.1	0.041
	7 (月)	0.043	86.2	0.088
	8 (火)	0.028	90.8	0.042
	9 (水)	0.044	87.2	0.068
	10 (木)	0.030	92.8	0.045
別	11 (金)	0.035	86.2	0.088
	12 (土)	0.021	85.7	0.081
	13 (日)	0.014	92.3	0.024
	14 (月)	0.032	84.8	0.062
	15 (火)	0.058	61.6	0.117
	16 (水)	0.046	72.5	0.086
	17 (木)	0.043	75.1	0.101
	18 (金)	0.056	54.0	0.142
	19 (土)	0.021	86.4	0.033
	20 (日)	0.021	79.0	0.064
値	21 (月)	0.035	66.5	0.059
	22 (火)	0.036	73.9	0.069
	23 (水)	0.030	79.1	0.053
	24 (木)	0.035	88.8	0.064
	25 (金)	0.093	60.4	0.182
	26 (土)	0.050	47.4	0.099
	27 (日)	0.016	65.2	0.036
	28 (月)	0.033	51.5	0.084
	29 (火)	0.022	81.1	0.036
	30 (水)	0.029	79.9	0.067
有 効 測 定 日 数 (日)		30		
測 定 時 間 (時間)		717		
月 平 均 値 (ppm)		0.035		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.093		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.182		
月 平 均 値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		75.4		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂)

$$= \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果[平成22年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日	1 (火)	0.023	0.040
	2 (水)	0.024	0.045
	3 (木)	0.032	0.054
	4 (金)	0.031	0.058
	5 (土)	0.035	0.066
	6 (日)	0.025	0.053
	7 (月)	0.041	0.077
	8 (火)	0.018	0.064
	9 (水)	0.021	0.037
	10 (木)	0.025	0.039
別	11 (金)	0.031	0.046
	12 (土)	0.029	0.060
	13 (日)	0.020	0.040
	14 (月)	0.014	0.037
	15 (火)	0.025	0.059
	16 (水)	0.025	0.053
	17 (木)	0.032	0.057
	18 (金)	0.038	0.074
	19 (土)	0.027	0.044
	20 (日)	0.033	0.060
値	21 (月)	0.018	0.045
	22 (火)	0.030	0.051
	23 (水)	0.032	0.093
	24 (木)	0.031	0.063
	25 (金)	0.055	0.094
	26 (土)	0.030	0.061
	27 (日)	0.030	0.060
	28 (月)	0.038	0.056
	29 (火)	0.030	0.043
	30 (水)	0.032	0.054
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (mg/m ³)		0.029	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.055	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.094	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成22年6月分]

測 定 局		南港中央公園			
項 目		風 速			最 多 風 向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (火)	1.3	2.9	WSW	NW
	2 (水)	1.2	2.8	W	WNW
	3 (木)	1.0	2.3	SW	W
	4 (金)	1.5	3.2	WSW	WSW
	5 (土)	1.3	3.0	WSW	W
	6 (日)	1.2	2.4	WSW	WSW
	7 (月)	0.8	1.7	W	NE
	8 (火)	1.8	3.3	E	ENE
	9 (水)	1.0	1.8	NNW	WNW, NNW
	10 (木)	1.6	4.2	WSW	NNW
別	11 (金)	1.3	2.5	SW	W, WNW
	12 (土)	1.5	3.0	WNW	WNW
	13 (日)	1.2	2.8	ESE	NE
	14 (月)	1.4	2.6	NE	NE
	15 (火)	1.0	2.2	NE	NE, ENE
	16 (水)	1.3	2.6	WSW	WSW
	17 (木)	1.0	2.0	W	W, NW
	18 (金)	1.3	2.7	SW	NE
	19 (土)	1.2	2.2	SW	WNW, NW
	20 (日)	0.9	3.1	SSW	NW
値	21 (月)	1.1	2.4	WSW	W
	22 (火)	1.1	2.4	WSW	WNW
	23 (水)	1.0	1.9	W, NNW	WNW
	24 (木)	1.1	2.6	W	W, N
	25 (金)	0.7	2.1	NE	NE, NNW
	26 (土)	0.7	1.4	NE	ENE, SSW
	27 (日)	1.2	3.0	WNW	WNW
	28 (月)	1.3	2.9	W	W
	29 (火)	1.4	2.9	WSW	WSW
	30 (水)	1.3	2.6	WSW	WSW
測 定 時 間 (時間)		720			
月 平 均 風 速 (m/s)		1.2			
月 最 大 風 速 (m/s)		4.2			
月 最 多 風 向 (16方位)		WNW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年6月分]

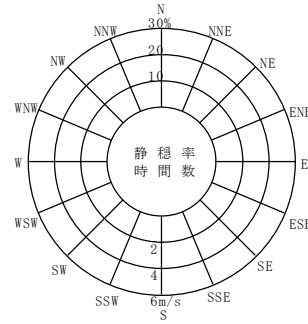
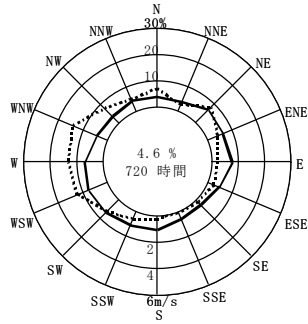
項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	19	62	34	18	21	11	6	11	25	48	90	95	102	57	38	50	33	720
頻度 (%)	2.6	8.6	4.7	2.5	2.9	1.5	0.8	1.5	3.5	6.7	12.5	13.2	14.2	7.9	5.3	6.9	4.6	—
平均風速 (m/s)	0.8	1.4	1.3	1.6	1.0	0.6	0.7	1.1	1.2	1.5	1.6	1.4	0.9	0.8	0.9	0.8	0.2	—

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m

凡例



——— 平均風速
 - - - - - 出現頻度

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成22年6月分]

水質調査結果（一般項目）

[平成22年6月分]

調査日：平成22年6月8日

項目	調査点					最小値 ~ 最大値	平均値	
	1	2	3	4	5			
時刻	9:50	9:30	10:15	11:05	10:50	—	—	
透明度 [m]	3.0	2.9	3.1	2.8	3.7	2.8 ~ 3.7	3.1	
水温 [°C]	19.3	19.2	18.9	19.3	18.9	18.9 ~ 19.3	19.1	
	16.9	16.4	16.7	17.0	16.8	16.4 ~ 17.0	16.8	
塩分 [-]	23.7	23.4	25.9	27.7	30.1	23.4 ~ 30.1	26.2	
	32.5	32.4	32.2	32.4	32.3	32.2 ~ 32.5	32.4	
濁度 [度(カリン)]	5	4	5	5	3	3 ~ 5	4	
	1	2	<1	3	1	<1 ~ 3	2	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	2	2	2	2	1	1 ~ 2	2	
	1	1	1	2	<1	<1 ~ 2	1	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.5	8.4	8.5	8.5	8.5	8.4 ~ 8.5	—	
	8.0	7.8	8.1	8.0	8.1	7.8 ~ 8.1	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.9	3.3	3.4	3.4	3.6	3.3 ~ 3.9	3.5	
	1.4	1.8	1.3	1.5	1.6	1.3 ~ 1.8	1.5	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	10	9.5	10	9.2	9.3	9.2 ~ 10	9.6
	飽和度 [%]	4.3	4.7	5.1	3.6	4.8	3.6 ~ 5.1	4.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	125	118	126	118	120	118 ~ 126	121	
	54	58	64	45	60	45 ~ 64	56	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.58	0.63	0.62	0.80	0.53	0.53 ~ 0.80	0.63	
	0.45	0.55	0.37	0.48	0.41	0.37 ~ 0.55	0.45	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.053	0.069	0.057	0.082	0.093	0.053 ~ 0.093	0.071	
	0.061	0.11	0.052	0.084	0.061	0.052 ~ 0.11	0.074	
クロロフィル a (chl. a) [μ g/L]	13	7	11	11	7	7 ~ 13	10	
	<1	1	<1	1	<1	<1 ~ 1	1	

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定：総括））

[平成 22 年 6 月分]

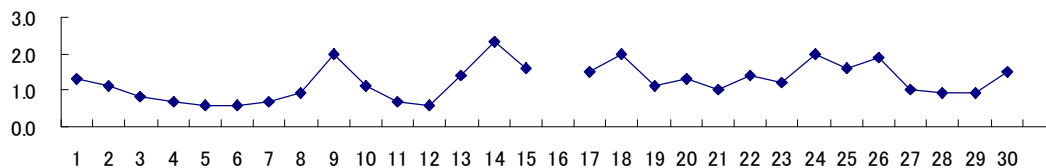
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	0.6	～	2.3	1.2
水温	[℃]	19.0	～	25.3	22.5
pH	[－]	7.6	～	8.5	－
COD	[mg/L]	3.2	～	3.5	3.4
DO (No. 1)	[mg/L]	8.6	～	10.0	9.8
DO (No. 2)	[mg/L]	7.6	～	9.0	8.2
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・水温は、分配槽の温度を測定 ・DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。 ・16日は、発電機停電に伴う処理施設一時停止のため欠測。 				

水質様式第7号

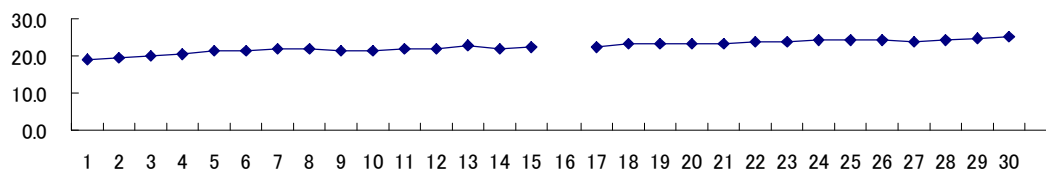
水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定））

[平成 22 年 6 月分]

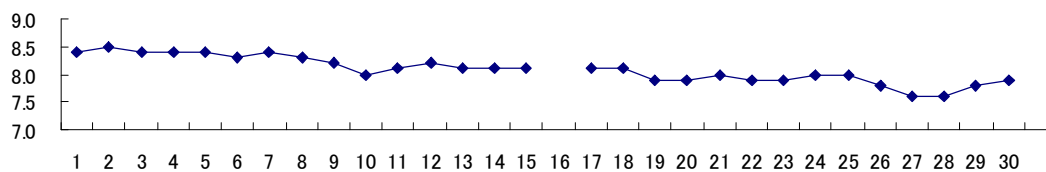
濁度[度(カリン)]



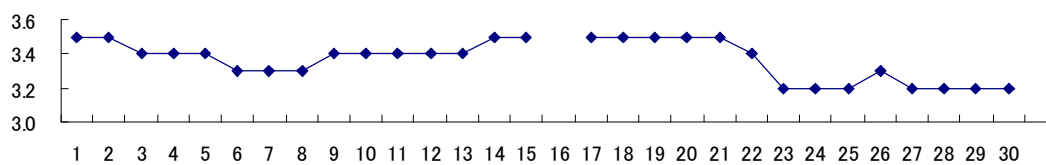
水温[°C]



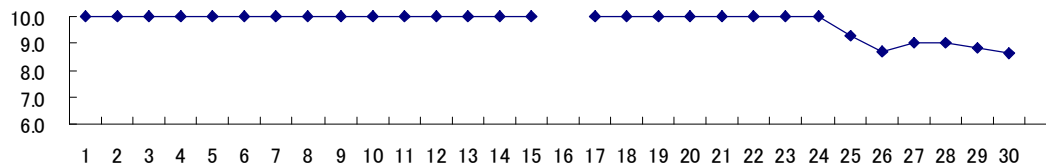
水素イオン濃度(pH)[-]



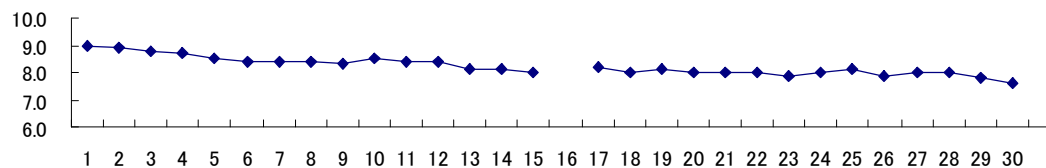
化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L] No. 1 接触酸化槽



溶存酸素量(DO)[mg/L] No. 2 接触酸化槽



→ (月/日)

水質様式第8号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①） [平成22年6月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
	1 (火)	15:20	3.1	1.6	15:30	10
8 (火)	9:10	1.6	< 1	9:20	5.8	2.3
15 (火)	9:00	1.9	< 1	9:10	14	3.5
22 (火)	9:00	2.4	< 1	8:40	6.8	1.9
29 (火)	8:30	1.9	< 1	8:20	4.7	1.3
平均値	—	2.2	1.1	—	8.3	2.9
最小値	—	1.6	< 1	—	4.7	1.3
最大値	—	3.1	1.6	—	14	5.7

特記事項

水質様式第9号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②） [平成22年6月分]

調査日：平成22年6月8日

区分 項目	放流水	内水
時刻	9:10	9:20
pH[—]	8.5(22℃)	8.8(22℃)
COD[mg/L]	6.4	5.7
T-N[mg/L]	1.2	1.2

特記事項
